

平成23年度苫小牧市女性センター運営委員会会議録（概要）

- 1 日 時 平成23年5月20日（金）午後1時30分～午後3時00分
- 2 会 場 苫小牧市女性センター4階 講習室A
- 3 主席者 苫小牧市女性センター運営委員7名出席（欠席者4名）
事務局：館長、主査、嘱託員

4 議事概要

(1) 平成22年度女性センター事業報告について

主な質疑

【質問】女性のための健康講座は未実施でしたが、何か理由があったのでしょうか。

＜回答＞男女平等参画講座は、エンパワーメント講座や健康講座など毎年テーマを絞って開催しております。22年度は地域防災講座を開催したことで、健康講座は休止いたしました。

(2) 平成23年度女性センター事業計画について

主な質疑

【質問】サークル数が44サークルと報告がありましたが、最近の傾向として増えているのか減っているのか。

＜回答＞10年前は65サークルありましたが、現在は44サークルです。平成20年度辺りから増減の差は少ないです。一時期、相当なサークルの数がありましたが、高齢化に伴いサークル数が減少して来ました。

【質問】最近、講座からサークルになった例はありますか。

＜回答＞英会話サークルや着付けサークル等があります。

意見

○20代の方の利用がかなり少ないように感じます。高齢化が進んで行くので若い方を育てていかないと、利用者が減っていくと思います。私の感覚ですが、講座の内容が固い。体の健康増進などは、例えば心や体の話とか、子宮ガンのワクチンの話とか、もう少し気軽に20代の方も来られるような、若い方を育てていくような講座内容を考えていただきたいと思います。

○受講者のアンケートの結果報告で、講座受講の動機付けの中に、何を目的で講座を受けるかを入れたら如何でしょうか。例えば、最近ペン習字が意外と人気があるようです。親がだんだん年賀状とか書けなくなって来たので代筆を頼まれたので、ペン習字を受けたという話を聞きました。そういう動機付けの理由を項目としてあれば、若い世代の方の気持ちが把握出来るのではないのでしょうか。

(3) 女性センター事業の推移について

主な質疑

【質問】苫小牧に長生クラブがありますが、長生クラブに入っている方が、女性センターの講座を受けている状況を把握しておりますか。

＜回答＞状況把握はしていません。

【質問】語学講座に参加された方が、自分のレベルに合わなかったことから不満を述べたアンケートがあったようですが、参加者に対する授業内容をどのように対応しているのでしょうか。

<回答>語学講座は、原則初心者を対象した内容になっています。従いまして講座のネーミングも出来るだけ受講対象者が分かるように配慮しています。また、講師の方からも受講生にご理解を頂きながら授業を進めております。

【質問】施設には託児所（プレールーム）の小さなお子さんや、障がい者の方やいろいろな方が利用されているわけですが、利用者にたいする震災に対しての取り組みはどのようになっていますか。

<回答>法律に基づいて実施しています。日中、施設管理者が中心になり年一回全館挙げて火災を想定した消防訓練を実施しています。来館されているお客様にも協力して頂き訓練を行っています。また、消防署の通報や消火器の取扱など消防基本訓練も実施しております。

意見

○団塊の世代が少しずつ退職されて増えています。働いている方もいますが、まだ長生大学に入りたくないが、何かやってみたいという方の受け皿もどうなのかという問題も、今後の課題と思います。